

# NEWS RELEASE

SHOKO CHUKIN BANK



人を思う。未来を思う。

商工中金

2022年6月6日

商工中金

## 地域金融機関と協調し、BCP対策に取り組む 株式会社佐藤長様に対して災害対応型コミットメントラインを締結

商工中金は、地域経済への影響力を有する中小企業組合や中小企業の皆さまが取り組む、産業構造の変革への挑戦を、関係機関と連携を取りながら、積極的にサポートしています。

商工中金（青森支店）は、株式会社佐藤長様（本社：青森県弘前市、代表者：齋藤 春仁様）に対し、シンジケートローン形式での災害対応型コミットメントライン（※1）6億5,000万円を開設しました。本シンジケートローンは商工中金がアレンジャーを務め、青森県信用組合、青い森信用金庫、七十七銀行、秋田銀行が参加し、地域金融機関との協調により、その組成が実現したものです。

同社は明治30年創業の青森県津軽地域を代表する老舗の地域密着型スーパーマーケット事業者です。現在は弘前市を中心としてグループで28店舗を展開しています。

今回、同社は、日本各地で相次ぐ災害発生時のBCP対策のため、大規模自然災害の発生等が金融機関の貸付不能事由になりうる一般的なコミットメントラインではなく、地震等の大規模災害発生時にも安定した資金調達が可能で「災害対応型コミットメントライン」の導入を計画しました。これにより、大規模自然災害発生時においても取引先の要望に迅速かつ柔軟に対応できるよう、円滑な資金調達手段を確保して事業の継続性を高め、地域住民を中心としたステークホルダーからの信頼を高めていきます。

商工中金は、現地訪問や経営者へのヒアリングを含む綿密な事業性評価を Value up レポート（※2）にまとめ、同社の強みや財務上の課題を共有。災害時にも安定的な企業運営が求められる等、地域の食品供給インフラとしての同社の重要性を確認。同社のBCP対策の一環として、地域金融機関と協調し、拠点を構える青森県での災害に備え、災害発生時にも安定して資金調達が可能で災害対応型コミットメントラインを開設しました。

商工中金は、地域経済にとって必要不可欠な中小企業の価値向上を、関係機関と連携してサポートすることで、地域経済活性化に貢献してまいります。

### 【本シンジケートローン形式・災害対応型コミットメントライン契約（※）の概要】

コミット総額	6億5,000万円
契約締結日	2022年5月30日
アレンジャー兼エージェント	商工中金
参加金融機関	青森県信用組合、青い森信金、七十七銀行、秋田銀行
コミット期間	2022年6月6日～2023年5月30日（更新0P4回）
特徴	青森県下における震度6強以上の地震発生時にも、コミット総額の範囲内であらかじめ定められた条件に基づく迅速な資金調達が可能。

# NEWS RELEASE

## SHOKO CHUKIN BANK



### 【株式会社佐藤長様の概要】

所在地	青森県弘前市大字松森町 93	資本金	2,000 万円
代表者	齋藤 春仁様	従業員数	257 名 (2022 年 5 月現在)
業種	スーパーマーケット、小売業	設立	1897 年 9 月

(※1) コミットメントラインとは、企業と金融機関があらかじめ設定した期間・融資枠の範囲内で、企業が随時借入を可能とする契約です。一般的なコミットメントラインでは、震災等の大規模災害は金融機関の貸付不能事由とされているため、企業にとって大規模災害発生直後の資金確保に困難が生じる可能性があります。一方、災害対応型コミットメントラインは、一定規模以上の震災等について金融機関の貸付不能事由から除外した契約となっているため、震災等の異常事態発生時も含めて、融資枠の範囲内であれば、あらかじめ定められた条件に基づき迅速な資金調達が可能となります。

(※2) お客さまとの信頼関係を深め、課題やニーズを共有し、企業価値を高めるために作成する事業性評価のツール